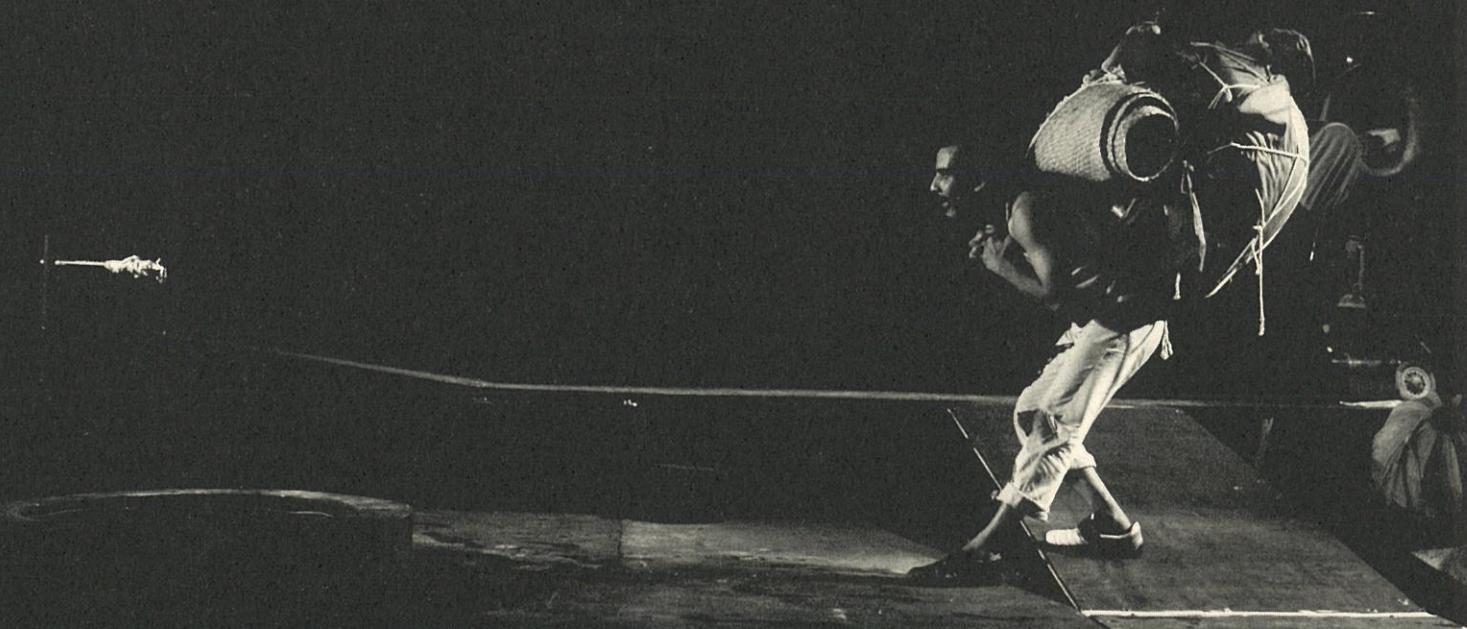


水の駅

KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2016 AUTUMN公式プログラム
シャンカル・ヴェンカテーシュワラン／シアター ルーツ&ウイングス
Sankar Venkateswaran / Theatre Roots & Wings "The Water Station" 2016/11/12-11/13 @Kyoto Art Theater Shunjuza

水の駅



KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2016 AUTUMN公式プログラム

シャンカル・ヴェンカテーシュワラン／シアター ルーツ&ウイングス

Sankar Venkateswaran / Theatre Roots & Wings "The Water Station" 2016/11/12-11/13 @Kyoto Art Theater Shunjuza

水の駅



KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2016 AUTUMN公式プログラム
シャンカル・ヴェンカーティュワラン／シアター ルーツ&ウイングス
Sankar Venkateswaran / Theatre Roots & Wings "The Water Station" 2016/11/12-11/13 @Kyoto Art Theater Shunjuza

水の駅

水の駅

作：太田省吾 演出：シャンカル・ヴェンカテーシュワラン

2016年11月12日(土)16:00、13日(日)16:00★

京都芸術劇場 春秋座 特設客席(京都造形芸術大学内)

★11月13日(日)の回、ポスト・パフォーマンス・トークあり

※上演時間 110分 ※受付開始、当日券販売は開演の60分前

※両日とも託児サービスあり(有料：1,500円、要事前予約。11月5日までにKYOTO EXPERIMENT事務局まで)

インドの気鋭演出家が太田省吾の沈黙劇の傑作『水の駅』に挑む。

2007年に亡くなった演出家、劇作家の太田省吾による「沈黙劇」は、没後10年を前に近年注目が高まりつつある。一切のセリフを廃し、極端に遅い動作を役者に課す沈黙劇では、社会的属性を剥ぎ取られた原初の人間が浮かび上がり、永遠につづく時間、超越的な宇宙に触れる契機となる。世代の離れた日本の若手から海外の演出家まで、沈黙劇の新たな舞台化の試みが続いている。

シャンカル・ヴェンカテーシュワランはインド最注目の演出家で、「ケーララ州国際演劇祭」では独自のプログラミングを展開する芸術監督としても国内外から高い評価を得た。彼が2011年に取り組んだ作品が、太田の代表作『水の駅』だった。

舞台上にぽつりと設けられた水飲み場。蛇口から細く流れ続けるひと筋の水...。この「水の駅」をさまざまな人が訪れ、去っていくというごくシンプルな設定に、多民族、多言語国家のインド全土から集められた役者が対峙することは、これまで日本でつくられてきた沈黙劇とは、まったく違った意味を帯びるだろう。太田省吾への21世紀インドからの新たなレスポンスとして、沈黙劇の可能性を問いかける。

『水の駅』

1981年に当時太田が主宰していた転形劇場が初演し、以後、ヨーロッパ、アメリカ、オーストラリア、韓国等で200ステージ以上の海外公演も重ねた作品。太田の存命中から海外の劇団が上演やワークショップで取り上げる機会も少なくなかつたが、本上演の演出家であるシャンカル・ヴェンカテーシュワランは、転形劇場の元女優であった安藤朋子がインドで行ったワークショップに参加し、2011年11月、インド・バンガロールにて初演。2012年2月までにインド6都市にて9公演を行い、各地で大きな反響を呼んだ。

太田省吾(劇作家)

1939年、中国済南市に生まれる。1970年より1988年まで転形劇場を主宰。1978年「小町風伝」で岸田國士戯曲賞を受賞。1960年代という喧騒の時代に演劇活動を開始しながら、一切の台詞を排除した「沈黙劇」という独自のスタイルを確立する。代表作「水の駅」は沈黙劇三部作と称され、現在でも世界各で作品が上演されている。また、「飛翔と懸垂」(1975年)、「裸形の劇場」(1980年)など、数々の演出論、エッセイを著している。転形劇場の解散後は、藤沢市湘南文化センター市民シアター芸術監督、近畿大学芸文部芸術学科教授を経て、2000年の京都造形芸術大学映像・舞台芸術学科開設や、続く2001年の同舞台芸術研究センターの開設に深く関わり、日本現代演劇の環境整備に力を注いだ。2007年、67歳で逝去。

シャンカル・ヴェンカテーシュワラン(演出家)

1979年インド・ケーララ州カリカット生まれ。カリカット大学演劇学部を首席で卒業後、シンガポールの演劇学校シアター・トレーニング・アンド・リサーチ・プログラムに3年間留学。帰国後、シアタールーツ&ウイングスを旗揚げする。これまでに日本の舞台女優、美加理主演による「山脈の子」(2008)を含む、5作品を発表、インド国内にて高い評価を得ている。最新作はドイツのミュンヘン・フォルクスシアターにて演出を務めた「暗黒の日々」(2016)。2009年、国際交流基金JENESYSプログラムにより来日、長野県松本市に3ヶ月滞在。2012年、国際イブセン奨学生受賞(ノルウェー)。現在は演出活動の傍ら、インド国内外の劇団や演劇学校にて、独自の俳優トレーニング法を取り入れたワークショップを開催している。2015、2016年、「ケーララ州国際演劇祭」の芸術監督を務めた。

出演：ムーン・ムーン・シン、ラヴィンドラ・ヴィジャイ・S.、シャージ・スレーデラード、ヴェヌーリ・ペレラ、アニルドゥ・ナーヤル、カヴィター・スリーニヴァーサン、ヤシュワント・シヴァッパ、マンダー・キニー・ゴースワーミー、スマタ・P.、ジャヤスリーヤ・グマーラ・ピッライ、サーナンダン・V.、シャンカラ、アーナンダサーミー、チャンドラシェーカラ・ケムバニア、ゴーバーラクリシナ・K

演出助手：ラジーヴ・ヴィジャヤン 制作：鶴留聰子

舞台美術：カミイケタクヤ 照明：藤原康弘(RYU) 音響：宮田充規 舞台監督：夏目雅也

製作：シアター ルーツ & ウィングス 共同製作：KYOTO EXPERIMENT、京都造形芸術大学舞台芸術研究センター

KYOTO
EXPERIMENT 2016
AUTUMN

京都芸術劇場
15
anniv.

【チケット料金／全席自由】

○一般...前売 3,000円／当日 3,500円

○ユース[25歳以下]・学生... 前売 2,500円／当日 3,000円

○シニア[65歳以上]...前売 2,500円／当日 3,000円

○高校生以下[前売・当日]... 1,000円

○ペア[前売のみ]... 5,500円

※他の公式プログラムとあわせてみるとお得なセット券もご用意しています
(取扱：KYOTO EXPERIMENTチケットセンター)

【チケット取扱】8月8日(月)一般発売

○KYOTO EXPERIMENTチケットセンター

(11:00 - 20:00 / 日曜・祝日休休フェスティバル開催期間中は無休)

○オンライン | www.kyoto-ex.jp [セブン-イレブン引取]

○電話予約 | 075-213-0820 [セブン-イレブン引取]

○窓口 | 京都市中京区烏丸通蛸薬師下ル手洗水町645 flowing KARASUMA 2F

○京都芸術劇場チケットセンター(平日 10:00-17:00)

○オンライン | <http://www.k-pac.org> [要事前登録]

○電話予約 | 075-791-8240

○窓口 | 京都市左京区北白川瓜生山2-116(京都造形芸術大学内)

*演出の都合上、開演すると入場頂けない時間帯があります。時間には余裕を持ってお越しください

*未就学児入場不可

*オンラインは年中無休、24時間受付

*フリーパスを含む各種セット券はKYOTO EXPERIMENTチケットセンターのみ取扱

*その他、ロームシアター京都、京都芸術センター、チケットぴあ、イープラスにて販売

【お問合せ】

KYOTO EXPERIMENT事務局(平日 11:00-19:00)

京都市中京区烏丸通蛸薬師下ル手洗水町645 flowing KARASUMA 2F

Tel. 075-213-5839 E-mail. info@kyoto-ex.jp www.kyoto-ex.jp

【アクセス】京都芸術劇場 春秋座

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116 京都造形芸術大学内

Tel. 075-791-8240 <http://www.k-pac.org>

*地下鉄烏丸線「北大路駅」(北大路バスターク)より、市バス204系統「高野・銀閣寺」ゆき「上終町京都造形芸大前」下車すぐ

*京阪本線「三条駅」・阪急京都線「河原町駅」(四条河原町)より、市バス5系統「岩倉」ゆき、または、市バス3系統「百万遍・上終町京都造形芸大」ゆき「上終町京都造形芸大前」下車すぐ

*京阪電車「出町柳駅」から叡山電車に乗り換え、「茶山駅」下車徒歩約10分

*駐輪場あり(駐車場はありませんのでお車・バイクはご遠慮下さい)



平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
協力：国際交流基金ニューヨーク日本文化センター JAPAN FOUNDATION

主催：KYOTO EXPERIMENT、京都造形芸術大学舞台芸術研究センター

ロームシアター京都オープニング事業「KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2016 AUTUMN」2016.10.22-11.13

[公式プログラム参加アーティスト]

マーク・テ、ルイス・ガレー、フェデリコ・レオン、マーティン・クリード、池田亮司、松根充和、木ノ下歌舞伎、庭劇団ペニコ、篠田千明、シャンカル・ヴェンカテーシュワラン、シアター ルーツ & ウィングス、researchlight、小泉明郎

主催：京都国際舞台芸術祭実行委員会(京都市、ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術振興財团)、京都芸術センター(公益財団法人京都市芸術文化協会)、京都造形芸術大学舞台芸術研究センター)

水の駅

作：太田省吾 演出：シャンカル・ヴェンカテーシュワラン

2016年11月12日(土)16:00、13日(日)16:00★

京都芸術劇場 春秋座 特設客席(京都造形芸術大学内)

★11月13日(日)の回、ポスト・パフォーマンス・トークあり

※上演時間 110分 ※受付開始、当日券販売は開演の60分前

※両日とも託児サービスあり(有料：1,500円、要事前予約。11月5日までにKYOTO EXPERIMENT事務局まで)

インドの気鋭演出家が太田省吾の沈黙劇の傑作『水の駅』に挑む。

2007年に亡くなった演出家、劇作家の太田省吾による「沈黙劇」は、没後10年を前に近年注目が高まりつつある。一切のセリフを廃し、極端に遅い動作を役者に課す沈黙劇では、社会的属性を剥ぎ取られた原初の人間が浮かび上がり、永遠につづく時間、超越的な宇宙に触れる契機となる。世代の離れた日本の若手から海外の演出家まで、沈黙劇の新たな舞台化の試みが続いている。

シャンカル・ヴェンカテーシュワランはインド最注目の演出家で、「ケーララ州国際演劇祭」では独自のプログラミングを展開する芸術監督としても国内外から高い評価を得た。彼が2011年に取り組んだ作品が、太田の代表作『水の駅』だった。

舞台上にぽつりと設けられた水飲み場。蛇口から細く流れ続けるひと筋の水...。この「水の駅」をさまざまな人が訪れ、去っていくというごくシンプルな設定に、多民族、多言語国家のインド全土から集められた役者が対峙することは、これまで日本でつくられてきた沈黙劇とは、まったく違った意味を帯びるだろう。太田省吾への21世紀インドからの新たなレスポンスとして、沈黙劇の可能性を問いかける。

『水の駅』

1981年に当時太田が主宰していた転形劇場が初演し、以後、ヨーロッパ、アメリカ、オーストラリア、韓国等で200ステージ以上の海外公演も重ねた作品。太田の存命中から海外の劇団が上演やワークショップで取り上げる機会も少なくなかったが、本上演の演出家であるシャンカル・ヴェンカテーシュワランは、転形劇場の元女優であった安藤朋子がインドで行ったワークショップに参加し、2011年11月、インド・バンガロールにて初演。2012年2月までにインド6都市にて9公演を行い、各地で大きな反響を呼んだ。

太田省吾(劇作家)

1939年、中国濟寧市に生まれる。1970年より1988年まで転形劇場を主宰。1978年「小町風伝」で岸田國士戯曲賞を受賞。1960年代という喧騒の時代に演劇活動を開始しながら、一切の台詞を排除した「沈黙劇」という独自のスタイルを確立する。代表作『水の駅』は沈黙劇三部作と称され、現在でも世界各地で作品が上演されている。また、「飛翔と懸垂」(1975年)、「裸形の劇場」(1980年)など、数々の演出論、エッセイを著している。転形劇場の解散後は、藤沢市湘南台文化センター市民シアター芸術監督、近畿大学文芸学部芸術学科教授を経て、2000年の京都造形芸術大学映像・舞台芸術学科開設や、続く2001年の同舞台芸術研究センターの開設に深く関わり、日本現代演劇の環境整備に力を注いだ。2007年、67歳で逝去。

シャンカル・ヴェンカテーシュワラン(演出家)

1979年インド・ケーララ州カリカット生まれ。カリカット大学演劇学部を首席で卒業後、シンガポールの演劇学校シアター・トレーニング・アンド・リサーチ・プログラムに3年間留学。帰国後、シアタールーツ＆ウィングスを旗揚げする。これまでに日本の舞台女優、美加理主演による「山脈の子」(2008)を含む、5作品を発表、インド国内にて高い評価を得ている。最新作はドイツのミュンヘン・フォルクスシアターにて演出を務めた「暗黒の日々」(2016)。2009年、国際交流基金JENESYSプログラムにより来日、長野県松本市に3ヶ月滞在。2012年、国際イプセン奨学生賞(ノルウェー)。現在は演出活動の傍ら、インド国内外の劇団や演劇学校にて、独自の俳優トレーニング法を取り入れたワークショップを開催している。2015、2016年、「ケーララ州国際演劇祭」の芸術監督を務めた。



出演：ムーン・ムーン・シン、ラヴィンドラ・ヴィジャイ・S、シャージ・スレーンドラード、ヴェヌーリ・ベラ、アニルドウ・ナーヤル、カヴィタ・スリーニヴァーサン、ヤシュワント・シヴァッバ、マンダーキニー・ゴースワーミー、スマタ・P、ジャヤスリーヤ・クマーラ・ビッライ、サーナンダン・V、シャンカラシ、アーナンダサーミー、チャンドラシェーカラ・ケムバイア、ゴーバーラクリシナン・K

演出助手：ラジーヴ・ヴィジャヤン 制作：鶴留聰子

舞台美術：カミイケタクヤ 照明：藤原康弘(RYU) 音響：宮田充規 舞台監督：夏目雅也

製作：シアター ルーツ & ウィングス 共同製作：KYOTO EXPERIMENT、京都造形芸術大学舞台芸術研究センター

KYOTO
EXPERIMENT 2016
AUTUMN

15
anniv.
京都芸術劇場

[チケット料金／全席自由]

- 一般...前売 3,000円／当日 3,500円
- ユース[25歳以下]・学生... 前売 2,500円／当日 3,000円
- シニア[65歳以上]...前売 2,500円／当日 3,000円
- 高校生以下[前売・当日]... 1,000円
- ペア[前売のみ]... 5,500円

※他の公式プログラムとあわせてみるとお得なセット券もご用意しています
(取扱...KYOTO EXPERIMENT チケットセンター)

[チケット取扱]8月8日(月)一般発売

- KYOTO EXPERIMENT チケットセンター
(11:00 - 20:00 / 日曜・祝日休)[フェスティバル開催期間中は無休]
 - オンライン | www.kyoto-ex.jp [セブン-イレブン引取]
 - 電話予約 | 075-213-0820 [セブン-イレブン引取]
 - 窓口 | 京都市中京区烏丸通蛸薬師下ル手洗水町645 flowing KARASUMA 2F
 - 京都芸術劇場チケットセンター(平日 10:00-17:00)
 - オンライン | <http://www.k-pac.org> [要事前登録]
 - 電話予約 | 075-791-8240
 - 窓口 | 京都市左京区北白川瓜生山2-116(京都造形芸術大学内)
- ※演出の都合上、開演すると入場頂けない時間帯があります。時間には余裕を持ってお越し下さい
- ※未就学児入場不可
- ※オンラインは年中無休、24時間受付
- ※フリーパスを含む各種セット券はKYOTO EXPERIMENT チケットセンターのみ取扱
- ※その他、ロームシアター京都、京都芸術センター、チケットぴあ、イープラスにて販売

[お問合せ]

KYOTO EXPERIMENT 事務局(平日 11:00-19:00)
京都市中京区烏丸通蛸薬師下ル手洗水町645 flowing KARASUMA 2F
Tel. 075-213-5839 E-mail. info@kyoto-ex.jp www.kyoto-ex.jp

[アクセス]京都芸術劇場 春秋座

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116 京都造形芸術大学内
Tel. 075-791-8240 <http://www.k-pac.org>
*地下鉄烏丸線「北大路駅」(北大路バスタークニナル)より、市バス204系統「高野・銀閣寺」ゆき「上終町京都造形芸大前」下車すぐ
*京阪本線「三条駅」/阪急京都線「河原町駅」(四条河原町)より、市バス5系統「岩倉」ゆき、または、市バス3系統「百万遍・上終町京都造形芸大」ゆき「上終町京都造形芸大前」下車すぐ
*京阪電車「出町柳駅」から叡山電車に乗り換え、「茶山駅」下車 徒歩約10分
※駐輪場あり(駐車場はありませんのでお車・バイクはご遠慮下さい)



平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
協力：国際交流基金ニューデリー・日本文化センター JAPAN FOUNDATION

主催：KYOTO EXPERIMENT、京都造形芸術大学舞台芸術研究センター

ロームシアター京都オープニング事業「KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2016 AUTUMN」2016.10.22-11.13

[公式プログラム参加アーティスト]

マーク・テ、ルイス・ガレー、フェデリコ・レオン、マーティン・クリード、池田亮司、松根充和、木ノ下歌舞伎、庭劇團ベニノ、篠田千明、シャンカル・ヴェンカテーシュワラン / シアター ルーツ & ウィングス、researchlight、小泉明郎

主催：京都国際舞台芸術祭実行委員会 [京都市]、ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都芸術センター (公益財団法人京都市芸術文化協会)、京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター